



## 上田市公文書館資料にみる地域の歴史

公文書をとおして、城南地域や上田の歴史・地元の偉人などについて学び、公文書の持つ歴史的資料としての重要性や価値を再発見してみませんか。

- 会 場 城南公民館 多目的ホール
- 講 師 倉澤正幸さん(上田市公文書館 専門事務員)
- 受講料 600円(1回100円 各回毎に集めます。)
- 定 員 9人(定員になり次第締め切ります。)  
現地研修以外は聴講出来ます。お問い合わせください。
- 日 程 右表のとおり
- 申し込み **9月30日(水) 午前9時から城南公民館へ**  
電話(27-7618)または窓口でお申し込みください。

午後1時30分～3時 現地研修を除き全て月曜日 (現地研修は金曜日 午後1時～3時30分まで)		
1	10/26	上田市公文書館の所蔵資料とその特徴
2	11/27	市公文書館の見学と城南地域の資料 (公文書館での現地研修)
3	12/7	明治期の旧城下村の千曲川水害資料
4	1/18	大正10年の上田市と城下村の合併
5	2/22	昭和24年の旧川辺村の平和博覧会資料
6	3/15	昭和29年の上田市と川辺村の合併

## 古文書にみる地域の歴史講座

地域に残された史料を読み解くことで、先人の暮らしや文化が浮かび上がります。城南史料研究会の皆さんと学びあながら地域の歴史ロマンを感じましょう。

- 会 場 城南公民館 多目的ホール・大ホール
- 受講料 500円(1回100円 各回毎に集めます。)
- 定 員 10人(定員になり次第締め切ります。)  
(大ホールが会場の12/9・2/10は定員のほか聴講生を募集します。お問い合わせ下さい。)
- 申し込み **10月5日(月) 午前9時から城南公民館へ**  
電話(27-7618)または窓口でお申し込みください。

○日 程  
午後1時30分～3時、すべて水曜日

1	11/11	「村と侍たち」 /尾崎行也さん(城南史料研究会講師)
2	12/9	「帳外と行倒れ」 /尾崎行也さん(城南史料研究会講師)
3	1/27	「前松寺隠居横死一件」 /宮島かつ子さん(城南史料研究会会員)
4	2/10	「幕末上田藩主松平忠固の娘 章姫と俊姫」 /小宮山千佐さん(城南史料研究会会員)
5	3/10	「年貢として納めたもの -小泉組-」 /手塚若子さん(城南史料研究会会員)

## 城南歴史探訪申し込み開始のお知らせ

第431号に掲載した『城南歴史探訪』の申し込み受付が始まります。多くの皆様のお申し込みをお待ちしております。今年度のテーマは「江戸時代の絵図、明治・大正期の写真からみた上田城」です。

- 日 程: 10月21日、11月18日(いずれも水曜日) 全2回 午前10時～正午予定
- 定 員: 14人(会場の都合で1人減になりました。) ○受講料: 200円 ○講 師: 倉澤正幸さん
- 申し込み: **9月25日(金) 午前9時から電話または窓口でお申し込みください。**

## 第28回城南地区福寿クラブマレットゴルフ大会参加者大募集

- 1 主催 城南地区福寿クラブ・上田市城南公民館
- 2 日程 令和2年10月7日(水) 8時30分集合 小雨決行
- 3 場所 塩田の郷マレットゴルフ場(見晴しコース)
- 4 競技内容 18ホール・ストロークプレイ 男女別個人戦(男女別に表彰)
- 5 参加資格 城南地区在住の65歳以上の方
- 6 参加申込み 城南公民館へ 9月28日(月)まで
- 7 参加費 一人100円(但し、福寿クラブ会員は無料)
- 8 持ち物 マスク、タオル、帽子、水かお茶、マイクラブ・ボール(ある方)

## 親子すくすく広場・赤ちゃん広場 10月の予定

広場名	対象者(上田市民)	基本の持ち物	※初回参加時のみ材料費100円
すくすく広場	1歳~3歳児と保護者	筆記用具・水筒・入場料100円・上履き(スリッパ不可)	
赤ちゃん広場	1歳未満児と保護者	筆記用具・水筒・入場料100円・大判タオル	

○参加方法：**事前申込制**です。申し込み開始日の午前9時から電話で受け付けます。先着順。  
受付時に氏名・自治会名・住所・電話番号・お子さんの年齢をお聞きします。  
受付時に新型コロナウイルス感染症対策のお願いについて説明します。

○時間：いずれも開始10時、終了11時です。

広場予定日	会場等	活動内容	定員	申し込み開始日
すくすく広場 10/6(火)	大ホール	フィットネス 山本美枝先生	10組	9/29(火)
すくすく広場 10/20(火)	大ホール	運動会ごっこ 田中宏美先生他 ※大判タオルを持参してください。	10組	10/13(火)
赤ちゃん広場 10/27(火)	多目的ホール	ベビーダンス 山本美枝先生 ※抱っこひもを持参してください。	5組	10/20(火)

## 人権コラム

### 上田市の新型コロナウイルス感染者増加を受けて

8月中旬より、上田市で新型コロナウイルス感染者が毎日のように複数名が報告され、人口10万人当たりの新規感染率は、長野県内でも群を抜いている状態になり、上田市民はこの現状を人権問題としてどのように捉えていくかを問題提起してみます。

新型コロナウイルスに感染すると、加害者、悪者、罪人扱され、世間から袋だたき、新規感染者の情報が発表されると「どこの誰だ」「どこの店だ」との話題で持ち切りになり、感染者は社会的、精神的に追い詰められ排除されます。時には感染者だけではなく、家族までもが非難されます。

誰でも感染したくて感染する人はいないと思います。感染したことは悪いことなのでしょうか、世の中から排斥されなければならないのでしょうか、感染者や家族は「後ろめたさ」を持たなければならないのでしょうか。今の世の中の状況に、差別や偏見を生む現代社会の根深い病巣を垣間見ることができます。

ぜひ、感染者やその家族の悲しみを共有できる上田市民であってほしいと願うばかりです。

掲載している講座は新型コロナウイルス感染症の状況に応じて中止となる場合があります。